

校訓「自立・共生・創造」

学校教育目標

「確かな学力と豊かな表現力をもち、国際社会にたくましく生きる生徒の育成」

めざす生徒像

- ① 自ら主体的に学び、行動できる生徒(自走力)【自立】
- ② 共に認め合い、共に磨き合える生徒(切磋琢磨)【共生】
- ③ 郷土を愛し、地域に貢献できる生徒(郷土愛)【創造】

香川県の基本理念
郷土を愛し、夢と志を
持って、自ら学び歩み
続ける人づくり

直島町の基本方針
社会の変化に主体的に
対応できる心豊かでたく
ましい人間の育成

教育方針【PLAN】

- (1) 生きて働く知識や技能を習得させ、課題発見・解決能力を身につけさせるとともに、生徒自らが主体的に学ぶ意欲を高め、確かな学力の充実を図る。
- (2) 豊かな国際感覚と言語能力(創造的思考、感性・情緒、コミュニケーション力)を育て、誰に対しても誠実で思いやりのある豊かな心を育てる。
- (3) 郷土に愛着をもち、自ら考え進んで行動できる、たくましく健全な心身を育てる。

見直し・改善【ACTION】

- ・町総合教育会議(年2回)
- ・目標申告・目標面談(年3回)
- ・学校運営協議会(年2回)
- ・職員会議
- ・現職教育

評価方法・内容【CHECK】

- ・学校評価アンケート(年2回)
保護者、生徒対象
- ・授業参観アンケート(年3回)
- ・全国学力・学習状況調査
3年生対象(国・数・英・質問紙)
- ・県学習状況調査
2年生対象(5教科・質問紙)
- ・教職員学校評価
- ・生徒による授業評価
- ・標準学力検査(英語)の実施
- ・公開授業の実施(英語、年2回)
- ・OODA ループによる即時性のある対応

教育方針達成のための手立て【DO】

- 学び合う授業づくり
 - (1) 確かな学力の育成、基礎基本の定着
 - ・読解力の育成と ICT 機器の効果的な活用
 - (2) 効果的なペア・グループ学習の展開
 - ・共同学習の充実
- なかまづくりを核とした学校・学級経営
 - (1) 子どもの心に寄り添う生徒指導
 - ・心の居場所のある学級集団の育成
 - (2) 道徳教育
 - ・ブチ道徳、ローテーション道徳、SSTの充実
 - (3) 人権・同和教育の積極的な推進
 - ・なかま集会等の充実・発展
 - ・認め合い、支え合う支持的風土の醸成
 - (4) 特別支援教育の充実
 - ・教育的ニーズの把握と適切な支援の実践
- 保護者・地域から信頼される学校づくり
 - (1) 地域行事やボランティアへの積極的な参加
 - (2) 社会に開かれた教育課程の実践
- コミュニケーション能力の育成
 - (1) 即興性を取り入れた言語能力の育成
 - (2) 体験活動を通じた多様な他者との交流の
機会の充実
 - (3) インプットスキルとアウトプットスキルの
育成

めざす教師像・・・「磨き合い、高め合う教師集団の形成」

～同僚性を高め、子どもの見取りをもとに授業や学級経営を語り合える教師集団の形成～